『外出支援サービス』利用申請書(令和6年度用)

(あて先)富士市長 年 月 日

住所

申請者 氏名

電話

『富士市外出支援サービス』の利用について、次のとおり申請します。

● 利用者について														
ふりがな							-	,	生年	明	· 大	. 昭		
氏名					性別	訓	男 •	女 	月白		年	月	日(歳)
住所	₹								電話					
利用券 送付先	□ 申請者		利用者	皆 口 ぞ	∵の他(〒	F	_)
● 介護	認定につい	て												
被保険 者番号							因とな 病名							
認定 期間	年		月	日~	年	F]	日	介護度			4 •	5	
● 身体	障害者手帕	長につ	いて											
手帳の 有無		あり	•	なし			級							
障害福祉課 タクシー券														
● 居宅介護支援事業所														
事業所名						マ	ケア ネジャ	_						
サネバロ							連絡分記話番							
誓約書														
私(利用者)は、不測の事故等による保証に関しては、事業者が保証できる以上の保証は請求							求							
いたしません。また私は、サービスを受けるにあたり、『富士市外出支援サービス』の実施要領に							r=							
基づいて利用いたします。														
							利用者名:						_	
							(代筆した場合は、利用者の印を押してください。) 代筆者:							
						1	∨丰1	ⅎ・						

【裏面も必ずご記入ください】

調査票

● 主な介護者の方についてお書きください							
氏名			利用者 との続 柄				
住所	口利	用者に同じ	電話	口利用者に同じ			
4	1.	主な介護者が一人で介護している					
介護者 の状況	2. 家族と交代で介護している、または手伝ってもらっている						
- P(1)0	3.	その他()			

● 日常生活における状態について、番号を○で囲んでください。							
歩行	1. 杖などを使い、 時間はかかるが 一人で歩ける	2. 手や肩を貸せばなんとか歩ける	3. 手や肩を貸せば なんとか立てるが、 移動は車いすを使用	4. 全く歩けない			
座位	1. ほぼ普通に保つ ことができる	2. 短い時間なら 自分で保つことが できる	 手を貸せば、 数分間なら保つ ことができる 	4. 全くできない			
認知症	1. 全くなし	 物忘れなどの 具体的な傾向は 見られる 	3. 意思疎通が取りに くく、タクシー等に 乗せることが困難	4. 大声を出したり 暴れたりしてし まう			
その他	その他にタクシーに乗る	ことができない理由があり	りましたらお書きください				

● 利用開始日	●使用用途 該当箇所を○で囲んでください				
令和 年 月 日()	通院 ・ 入退院、転院 ・ 冠婚葬祭 ・ 官公庁での手続き				

※利用を開始したい日の10日以上前に申請してください。

※ 事務処理欄								
	課長	統括	主幹	課僚	担当	An A	1. 承認)
決裁						総合 判断	2. 却下)
						13141	3. その他()

交付	交付
年月日 年 月 I	番号